

令和5年度財務書類(バランスシート)を公表します

財政状況に対する理解を深めていただくため、民間の会計基準を活用し財務書類を作成しています。

令和5年度決算に基づき、国より示された統一基準を用いて財務書類4表を作成しました。

ここでは、財務4表のうち「貸借対照表(バランスシート)」のみ掲載しています。それ以外の財務書類は市のホームページでご覧ください。

貸借対照表(バランスシート)とは

地方公共団体の決算は、その年度における収入・支出の状況を表しているのに対し、貸借対照表は今までに市が建設してきた学校や福祉施設、道路、公園などの資産(市民の財産)の状況と、そのために将来負担しなければならない借入金などの負債を把握することができます。

一般会計等バランスシート

(令和6年3月31日現在)

借方(資金の使われ方)	
1 固定資産	1,147億9,264万円
①有形固定資産	④ 1,079億8,820万円
事業用資産	716億2,977万円
(庁舎、学校、保育所、児童館、福祉施設など)	
インフラ資産	362億3,153万円
(道路、公園など)	
物品	1億2,690万円
②投資その他の資産	68億 444万円
(出資金、基金、長期延滞債権など)	
2 流動資産	77億6,805万円
①現金預金	30億4,661万円
②基金(財政調整、減債)	41億2,420万円
③未収金、短期貸付金など	5億9,724万円
● 資産合計	⑤ 1,225億6,069万円

貸方(資金調達のされ方)	
1 固定負債	247億4,703万円
①地方債	219億6,036万円
②退職手当引当金	27億8,667万円
2 流動負債	34億 489万円
①1年内償還予定地方債	29億4,636万円
②賞与等引当金	1億9,671万円
③預り金	2億6,182万円
● 負債合計	⑥ 281億5,192万円

1 純資産	944億 877万円
● 純資産合計	⑦ 944億 877万円

● 負債・純資産合計	1,225億6,069万円
------------	---------------

●資産合計 1,225億6,069万円【市民1人当たり205万円(206万円)】

●負債合計 281億5,192万円【市民1人当たり47万円(50万円)】

●純資産合計 944億 877万円【市民1人当たり158万円(157万円)】 ()内は前年度数値

※令和6年1月1日時点の住民基本台帳人口59,880人で計算しています。

※上記のバランスシートは、一般会計と石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計、仁良川地区土地区画整理事業特別会計、歳入歳出外現金を合算したものです。

バランスシートから分かること

これまで市は、1,225億6,069万円⑤の資産を形成してきました。そのうち、有形固定資産(学校・道路・公園など)の1,079億8,820万円④が将来に引き継ぐ資産になります。

資産のうち、944億877万円⑦は、これまでの世代の負担で、すでに支払いが済んでいます。残りの281億5,192万円⑥を将来の世代が負担していくことになります。

純資産が負債より多いほど、健全な財政運営ができているといえます。

